



東日本大震災・支援対策本部ニュース



—届けようワイズの心—

東日本区・東日本大震災ウェブサイト：<http://www.ys-east.or.jp/shinsai/index.html>

間もなく東日本区における東日本大震災支援は足掛け3年度目を迎えます。大震災直後から今日に至るまで各クラブでの積極的なお取り組みに深く敬意を表します。これまで東日本区・東日本大震災支援募金に献金を捧げていただいたクラブは50に上り、18クラブのメンバーが被災地を訪れてボランティア活動を行われました。また、9つのクラブ、部がチャリティーコンサートを開催されました。

被災者の支援そして復興に向けての支援はこれからも長期に亘り継続していく必要があります。新年度、支援対策本部はメンバー構成が変わりますが、引き続き各クラブ、部での支援活動のサポートを強力に行ってまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

1. 宮古ボランティアセンター・ボランティアハウスオープン予定

盛岡 YMCA・宮古ボランティアセンターのボランティアハウス（宮古教会隣接地に中古プレハブを設置）については東・西日本区（220万円ずつ）の支援金もとに6月中に建設・オープンされることになりました。



イメージ図

2. 仙台 YMCA/在仙台3クラブ・ネクストラップ販売締め切り延長

仙台 YMCA、在仙台3クラブによる「ネームフォルダー付ネクストラップ」の販売の締め切りが6月末まで延長されました。益金は仙台 YMCA・東日本大震災支援対策室の活動に用いられます。どうぞ皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。伊東・東日本区大会でも即売が行われます。申込書は東日本区・東日本大震災ウェブサイトからダウンロードできます。

3. 被災地応援ツアーのご案内

東日本大震災支援対策本部（次期）では、東北地方の皆様へ少しでも応援ができればと、「被災地応援ツアー」を企画いたしました。7月7日（土）～8日（日）および8月25日（土）～26日（日）の2回の開催を予定し、東松島、石巻、女川、南三陸、気仙沼等を訪ねます。



石巻・大川小学校



南三陸・防災対策庁舎

まだ被災地に行かれたことのない方は、この機会に是非とも参加され、現地で宿泊、飲食、買い物をして、復興の手助けをして頂きたいと思っております。ワイズメンバー以外の方の参加も大歓迎です。在仙台3クラブのメンバーの方に現地のご案内をしていただきます。集合場所・時間、支払方法、日程の詳細等は参加者の方々に後日お知らせ致します。

参加希望者は6月10日（日）までに次期東日本区地域奉仕事業主任の小山久恵さん（東京サンライズ）までお申込み下さい。

4. 各地のワイズメンの取組み

<沖縄那覇クラブ>

沖縄 YMCA では5月4日（金）からの2泊3日、被災地から沖縄県に避難、移住されている20家族、

60名を招待し、「つなごろう!ファミリーキャンプ」を開催されましたが、沖縄那覇クラブはクラブを挙げてキャンプの開催に協力されました。

参加者はテントでの宿泊、キャンプファイヤー、海水浴など沖縄の自然を満喫されました。



<信越妙高/長野クラブ>

信越妙高、長野クラブの皆さんの合同チームが5月7日（月）から10日（木）にかけてYMCA 石巻支援センターの活動を支援して、支援物資の運搬・整理、牡鹿半島・鮎川港での植樹、等のボランティア活動が行われました。



<東新部>

5月12日（土）、東新部では恒例の入会後間もないメンバーを対象とした「フレッシュワイズセミナー」を開催されましたが、「ワイズのABC」に加え東日本区支援対策本部からYMCA、東日本区の被災地支援の取り組みについてのレクチャー、アピールも行われました。

<北海道部>

北海道部では盛岡 YMCA・宮古ボランティアセンターの活動支援として、5月20日（日）に赤前地区で行われた「炊き出し」をスポンサーされました。今後、現地でのボランティア活動を行うことも計画されています。

<東京銀座、仙台、仙台青葉城クラブ>

5月20日（日）、石巻渡波地区第2仮設住宅会場で「歌声」が開催されました。東京からは東京銀座クラブ、仙台からは仙台、仙台青葉城クラブのメンバー・メネットが参加されました。

東日本区・東日本大震災支援募金(5/28現在)

累計額：21,170,658円

残高：3,324,533円